



手賀大橋から望む手賀沼の朝日

明けましておめでとうござい
ます。
皆様には、二〇〇五年の新春
を健やかにお迎えのこととお喜
び申し上げます。
昨年、柏市制施行五十周年
を市民の皆様と一緒に祝い
し、次の五十年に向けて決意を
新たにしたところで。
また、アテネで開催されたオ
リンピックやパラリンピックで
は柏市ゆかりの選手が活躍さ
れ、特にパラリンピックの車い
すテニスダブルスでは齊田・国
枝両選手が金メダルを獲得し、
私たち柏市民に勇気と希望を与
えてくれました。
多大な被害を出した新潟県中
越地震には、地震の怖さと日ご
ろの備えの重要性を改めて認識
させられました。被災者の皆様
のご多幸と被災地の一日も早い
復興を願っています。
さて今年、柏市の将来に向
けて飛躍・発展の礎となる重大
事業が始動する年となります。
3月28日には沼南町と合併
し、新しい柏市が誕生します。
約四万六千人の沼南町の皆さん
が新たに柏市民の仲間入りをさ
れますので、新市設計画を基
に両市市民の融和に力を注いで
いきます。合併を機に、福祉や
保健衛生、環境保全などの行政
サービスがきめ細やかに提供で
きる中核市への移行準備も進め
ます。

秋には待望のつくばエクス
プレスが開業する予定です。これ
に合わせ、柏の葉地域では、学
術・研究機能が集積している特
色をいかし、産学官の連携によ
るまちづくりを進めていきま
す。
平成13年度から建設中の第二
清掃工場は、4月の本稼働に向
けて準備を進めています。
市民の皆様が安全に安心して
生活できる防犯対策は、緊急の
課題です。特に、子どもたちや
お年寄りが犯罪の被害者となる
ことのないよう、市民安全パト
ロール支援車による市内巡回の
強化やメールによる緊急情報の
配信システムの導入など、一層
の取り組みを進めます。
8月の全国高等学校総合体育
大会では、本市がテニス競技の
会場となります。全国から柏に
集った高校生たちの、若さあふ
れる競技を見られることは、「ス
ポーツをいかしたまちづくり」
を進めている本市にとって、市
民の皆様がスポーツに触れ親し
むまたとない機会であると思
います。
市では、今後とも都市基盤・
生活基盤の整備はもとより、環
境・保健・福祉・文化などの各
分野において、市民と連携・協
力しながら、誰もが生きがい
を実感し、安全かつ安心して暮ら
せるまちづくりを目指してい
きますので、一層のご理解とご協
力を願います。
本年が皆様にとって幸多き年
でありますようお願いし、新年
のあいさつといたします。



柏市長
本多 晃

- タテのカギ
- 「柏の葉」は米軍柏通所の〇〇だった
 - 身分につらあわない
 - 鶴は千年、〇〇は万年
 - サカナをせり売り。東京築地が有名
 - 血液を心臓から体内へ
 - 大学でイギリスやアメ



- リカの書物を勉強する
- 腰をかけたまま
- 戦に負けて逃げる人
- ついで地上へ降ります
- 沈思〇〇〇〇
- 正月に神社等へお参り
- 陸のこゝろ〇〇へ上が
- マツチの原料
- すべて等しいこと
- 脂の乗ったマグロの肉
- 強壮剤になる毒へ
- 内助の〇〇
- 混沌(こんとん)の意
- 地方により色々。正月
- 料理の定番
- ギターに張りませ
- インフルエンザで上昇
- 相手に気に入られよう
- と売れるもの
- 四月から銀行預金一
- 万円以上は保護されない
- 今年乙(きのと)西
- この一番
- 寒い日、空から舞うさ
- さらさら細かい結晶
- 声を電波にのせて放送
- 俳句などで春夏秋冬を
- 表す言葉
- かゆにいれる若菜
- 産業界で手作業から
- 〇〇作業へ移行
- 紙面で文字や絵が記載
- されない部分
- 北半球では北が上
- 和風調味料。お雑煮の
- 味付けに使う地方も
- お百姓さんのこと
- 芝居ではこれが上が
- 演技が始まる
- 鍛えた体にはこれが入
- っているようだ
- めでたい事柄。祝い事
- ステーキの焼き方のひ
- とつ

- ゴルを狙って蹴る
- 〇〇、胴、小手
- 一番近い両横
- 入場券などを高く売り
- つける人
- 人や団体の意見に賛成
- すること
- 現在より以前のこと
- いいえ。賛成か〇〇か
- 初夢第一位の鳥は?
- 兄弟姉妹の娘の呼称
- パスカル曰く「人間は
- 考える〇〇である」と
- 天まで上がれ
- 〇〇一髪
- 伊豆が有名
- パソコンの計算や記憶
- 能力を表す容量
- 他国の国籍を得ること
- うそを見破るトランプ
- 遊び。そのカード〇〇!
- 天に任せるもの
- 淡水魚。佐久が有名
- 足が百本あるという虫
- 財産を相続人以外へ渡
- 去年、吉田家が柏市へ
- 上杉謙吉が敵討武田信
- 玄に贈った
- その道について詳しく
- 知っている人
- ゴルフの競技会
- 兄弟姉妹で一番喜
- 青春のシンボル
- 馬が声高に発します
- ナマズが地蔵〇〇?
- 積み木などを連続して
- 倒す遊び。〇〇〇〇倒し
- 大根。にんじんなどの
- 酢和 〇〇え
- おれのこゝろ
- 情に〇〇させば流され
- 集まりに入れてもらえ
- ないこと
- ヨソ様で人気の隣国の
- 首都
- 結婚式でスピーチ
- 少女のこと
- 上手(じょうず)に
- できない、熟達していない



赤穂浪士が〇〇討ち
自分で体験や感想を書
き綴る。佐渡で保護

74 72
75 学校や公民館で秋に行
われることが多い

76 市内南部の伝統芸能
ヒントがあります

77 芝居の脚本で動作など
を指示する

78 アメリカ航空
宇宙員

79 空想、幻想
餅をつく木の

80 日本では野生
道具

81 絶滅した鳥

82 答え
①
②

応募方法
はがきに①クイズの答え(ア)②希望する賞品の記号(ア)③希望する賞品は希望選手(白)希望選手とサイン(シ)④住所・氏名・年齢・職業・電話番号を書いて、〒277-8505 柏市役所広報課(1月14日)まで郵送してください。正解者の中から抽選で、希望の賞品をプレゼントします。12月1日号の正解は「ボウネカイ」でした。応募総数は二百三十七通。当選者の発表は賞品の発送をもってさせていただきます。 広報課 0477-1119

賞品
合計78人に当たる!

- △ふるさと産品「かしわ工房」(2,000円相当・柏市観光協会提供) 7人 (もらさきさつまのスイートポテト、かぼちゃのパイ、柏火山焼(せんべい)、柏の薄皮饅頭、れんげの里(洋菓子)、柏の葉サプリ、柏ゆづい(甘納豆)の中から1点。賞品は選べません)
- ◎あけぼの山農業公園オリジナル梅原酒..... 10人
- ◎市立砂川美術工芸館招待券..... 10組20人
- ◎柏レイソル・直筆サイン色紙(早野監督・玉田・明神・平山・永田選手の中から1人)とミニタオル..... 15人
- ◎柏レイソル・プレーヤーズTシャツ(宇野沢・明神・平山・永田選手の中から1人)..... 6人
- ◎JOMOサンフラワーズ・選手直筆サイン色紙(全選手)とボールペン..... 10人
- ◎JOMOサンフラワーズ・リストバンド(2個1組)..... 10人

柏のお正月・2005

さあ、2005年の幕開けです。お正月といえば昔から、おせちを食べておとそ気分が初もうで…。最近では正月事情もだいぶ変わってきているようですが、各地には正月にまつわるさまざまな風習があります。昔から当たり前のようになっていることでも、何で?どうして?といったようなことがあるのではないのでしょうか。そこで今回は、そんな正月にまつわるエピソード(?)を紹介いたします。「へえー」と思えるようなことがいくつ出てくるでしょうか?

見つけた! 柏のお正月の伝統芸能

浦安の舞
増尾の廣幡八幡宮では、国家の安泰を願う「浦安の舞」が2人の巫女(みこ)さんにより舞われ、毎年、初もうでで客の目を楽しませています。元旦の午前10時半と11時半に行われます(雨天時は見学不可)。

おひしや
船戸天満宮の祭礼・おひしやは、神事というよりは余興の性格が強く、だんなとお供が面白おかしく掛け合います。毎年地域の氏子のグループが持ち回りで演じ、素人ならではの「こっけいさ」が、その演技をさらに楽しいものにします。

逆井ばやし
逆井では、地域に伝わるおはやし・逆井囃子(ばやし)にあわせて、獅子舞が各家を回り、悪魔ばらいをします。かつては40軒以上の家庭を1日かけて回っていましたが、現在は希望者を募り、20数軒を回っています。

七草がゆは健康食
昔は、七草がゆといえば、米・麦・ひえ・粟など7種の穀物を指し、これがかゆを作ってその年の五穀豊穡(じょう)を祈る農行事の1つでした。今では「せり・なずな・ごぎょう・はこべら・ほとけのざ・すずな・すずしろ これぞ七草」と歌に詠まれる7種類の若菜を入れて、1月7日に食べます。野菜や果物の不足しがちなこの季節に不足したビタミンを補い、お正月のごちそうで疲れている胃腸を休めるために食べられるようになった風習です。

柏にはない 七福神

宝船に乗ってやってくる神様といえば―。お正月になるといつい回りたくなる、そう、七福神です。この七福神信仰は、室町時代に出来上がったとされ、それぞれの地区で神社仏閣が相談して作られました。一般的には恵比寿・大黒天・毘沙門天・弁財天・福祿寿・寿老人・布袋ですが、寿老人と福祿寿は同一神という説もあり、代わりに狸狸(しょうじょう)や吉祥天をいれることもあります。これらの神々の中で日本の神様は商売繁盛のご利益がある恵比寿だけ。そのほかにはインドや中国の神様です。そして弁財天は唯一の女性。それだけバラエティに富んだ神様たち、ぜひお目にかかりたいと思います。残念ながら市内では七福神巡りはできません。お隣の松戸市か流山市へどうぞ。しかし、布施弁天で行われる節分の豆まきには、年男年女がふん装した七福神が登場します(写真は昨年の様子)。

おせちは食の宝箱

おせちとは、お節句からきた言葉です。本来は正月だけでなく、3月3日や5月5日などの節句に用いる料理のことでしたが、今では正月料理だけがおせちと呼ばれています。正月に普及した理由としては、おせち料理がある間は、台所仕事から解放され、休養できる意味合いがあったからだといわれています。おせちの料理には次のとおり、それぞれ意味があるものが多く、意味をかみ締めて食べれば、またひと味違うかも…。



鏡もち
鏡開きとは正月の間、神棚や床の間などに飾ってあった鏡もちを割って、汁粉や雑煮にして食べることで。一般的には武家がよいいやかぶとに供えたもちを雑煮などにして食べた「具足開き」の日であった1月11日に行われ、一家の無病息災が約束されます。鏡開きの名称は「切る」ということを嫌い「開く」というめでたい言葉を使ったことに由来します。したがって、包丁などで切るのではなく、手で割ったり、金づちでたたいて割ったりします。現代ではパックになっているものもあるので割るという行為を見ることもないでしょうが…。

おとそは薬酒が起源
もともとは元日から3が日の間に飲む薬酒のことで、元日にこれを飲めば1年の邪気を払い、寿命を延ばすという中国の伝説に基づき不老長寿を祈る新年の祝い酒として出されるものです。3つ組の杯(写真)で飲むのが正式で、上から順に3杯飲んで次の人に回します。順番は若い人から飲むのがしきたり。若い人の生命力をもらい、長寿を願う意味があるそうです。

お雑煮
おせちは重箱に入れます。それぞれの重箱にも何を入れるのか決まっています。例えば4段重箱の場合、上から順に
一重(口取り)＝黒豆・数の子・きんとん・田作り・かまぼこなど
二重(焼き物)＝ぶりの照り焼き・車えびのつや焼き・いかの松風焼き
三重(煮物)＝煮しめ(ごぼう・たけのこ・高野豆腐・昆布まきなど)
四重(酢の物)＝紅白なます・しめじ(甘鯛)の柚子押し・酢レンコンなど
最近では、1つの大きなお重にまとめて入れているものもあります。

七草がゆ
七草がゆは健康食
おかもとに派手な健康食

お雑煮 ところ変われば...

かつおだし、白味噌、小豆汁…。あなたの家の雑煮は何味ですか?その土地の産物や人々の嗜(し)好に合わせて、日本全国にはさまざまな種類の雑煮があります。関東地方では、すまし汁に焼いた角もちを入れるのが一般的なようです。柏市は、昔から住んでいるかたもいれば、東京のベッドタウンとして全国から移り住んだかたも多い街。友達や近所の人と雑煮談議に花を咲かせてみてはいかが。次に雑煮を作るときにいいアイデアになるかもしれません。

お雑煮の種類 全国分布図

赤味噌文化圏
小豆汁文化圏
丸もち文化圏
すまし文化圏
角もち文化圏
分岐丸もち文化圏
白味噌文化圏
すまし文化圏

奥村彪生(あやお)氏「日本列島雑煮文化園」から

健康 1月

健康推進課 ☎7164-3333

ポリオの予防接種	11日(火)・21日(金)・28日(金)午後1時半～2時20分、保健センター。生後3カ月～7歳5カ月児。予診票・母子健康手帳・スリッパの持参を
マタニティクッキング教室(予約制)	17日(月)午前10時半～午後1時、保健センター 妊婦と家族。費用600円 エプロン・三角きん・米半カップ・母子健康手帳の持参を
食事(栄養)相談(予約制)	日時は申込時に決定、健康管理センター 献立の立て方や摂取量のアドバイス等食事相談が必要な方
かしわ歯科相談室	20日(木)午後1時半～3時、教育福祉会館。市内在住のかた子どもは母子健康手帳、40歳以上のかたは健康手帳(持っているかただけ)、歯磨き指導を受けるかたは歯ブラシの持参を
健康づくり相談(予約制)	14日(金)=豊四季台近隣センター、18日(火)=高田近隣センター・酒井根近隣センター、24日(月)=千代田近隣センター。いずれも午前9時半～10時15分・11時 12日(水)=布施近隣センター、14日(金)=アミューゼ柏・光ヶ丘近隣センター、19日(水)=富里近隣センター、24日(月)=西原近隣センター。いずれも午後1時半・2時15分・3時。市内在住で、基本健康診査・女性の基本35、人間ドックの検査結果等が生活習慣改善を要するかた
献血キャンペーン	16日(日)・23日(日)・30日(日)いずれも午前10時半～11時15分・午後0時半～4時、柏駅東口ハウディーモール駅前交差点付近(みずほ銀行前)。16～64歳で健康な方

★通知が届いていない場合はご連絡を

- ▶1歳6カ月児健康診査(平成15年6月生まれ) = 12日(水)・13日(木)・18日(火)・19日(水)
- ▶3歳児健康診査(平成13年7月生まれ) = 6日(木)・20日(木)・25日(火)
- ▶幼児のむし歯予防教室(平成15年1月生まれ) = 21日(金)・26日(木)・28日(金)

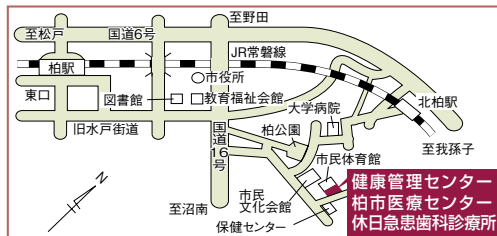
柏健康福祉センター(柏保健所) ☎7167-1255

心の健康相談(予約制)	7日(金)・19日(水)・24日(月)午後2時～4時、柏健康福祉センター 精神障害などで悩んでいるかた、家族
アルコール悩みごと相談(予約制)	17日(月)午後2時～4時、柏健康福祉センター アルコール問題を抱えるかた、家族
女性クリニック(予約制)	〈婦人科〉11日(火)〈内科〉18日(火)、午後1時半～3時 柏健康福祉センター
未熟児等発達相談(予約制)	27日(木)午後1時～2時、柏健康福祉センター 発達の遅れが心配な1歳ぐらいまでの乳幼児
療育相談	27日(木)午後1時～2時、柏健康福祉センター。整形外科的な心配のある18歳未満の乳幼児・児童。母子健康手帳の持参を
エイズ検査・相談	第1・第3(火)午前9時～10時受け付け、柏健康福祉センター 匿名で受検可
不妊相談(予約制)	13日(木)午後1時～3時、柏健康福祉センター。不妊症に悩むかた
各種検査(予約制)	▶腸内細菌 毎(木)午前10時半まで(金が祝祭日のときは休み) ▶水質検査 必須項目=第1～第4(木)午前10時半まで(金が祝祭日のときは休み) 揮発性有機化合物・金属類=第2・第3(火)午前10時半まで(水が祝祭日のときは休み)、柏健康福祉センター

年始に急病になったら

月日	内科・外科・小児科など	内科・小児科	歯科
1月1日(土)	午前9時～午後5時 市立柏病院 ☎7134-2000	午前9時～正午 午後1時～5時 午後7時～10時 医療センター ☎7163-0119	午前10時～正午 午後1時～4時 (受け付けは午後3時半まで) 休日急患歯科診療所 ☎7164-1114
2日(日)	名戸ヶ谷病院 ☎7167-8336		
3日(月)	柏南病院 ☎7175-1811		
4日(火)		午後7時～10時	

※当番医の場所・診療科目・受付時間など、詳しくは、各医療機関へお問い合わせください
 ※午後10時以後の急病については、☎7163-0119で録音テープによる電話案内をしています
 ※医療センターの電話(☎7163-0119)は、1月3日(月)までの午後7時～10時以外の間、録音テープによる電話案内になっています



受診の際は健康保険証を忘れずに
 健康保険証の提示がない場合は、自費診療となります

情報館

市役所 ☎7167-1111
 INFORMATION

市民文化会館	1月
日・開演時間	催し・入場料・問い合わせ
23日(日) 15時	柏市民コンサート 全自大人2,000円 高校生以下1,000円 柏市民コンサート実行委員会 ☎7167-1494
25日(火) 18時半	HIROSHI PIANO LIVE 2005 全指S席4,500円 A席4,000円 B席3,500円 MIN-ONチケットセンター ☎03-3226-9999
30日(日) 15時	柏ヴォアモレス合唱団チャリティコンサート 全自3,000円 柏ヴォアモレス合唱団 ☎7173-7397
23日(日) 14時	ハートロックコンサート 全自299円 柏ミュージッククラブ ☎090-3516-5492
30日(日) 10時・13時	児童アニメ映画会 全自900円 ファミリーフィルム ☎03-3419-7261

プラネタリウム	1月
	「すばるが見た宇宙～小さな瞳の大きな成果～」 「物語：メランポスの涙～こいぬ座の神話～」
と き	8日(土)・22日(土)午後1時半・3時半と9日(日)・23日(日)午前11時・午後1時半・3時半
と ころ	図書館本館2階
入 場 料	無料
	視聴覚ライブラリー ☎7167-2224

図書館	1月
おはなし会	毎週木曜日午後3時半～3時50分 (休館日)
本館・分館	= 毎週月曜日、4日(火)まで、11日(火)※田中・永楽台・光ヶ丘・新富・高田・根戸・藤心の各分館は、1月24日(月)～2月3日(木)に蔵書点検のため休館
	図書館本館 ☎7164-5346

社会福祉法人合併公告

平成16年9月24日、社会福祉法人柏市社会福祉協議会は、社会福祉法人沼南町社会福祉協議会を編入合併して存続する旨を理事会及び評議員会において議決しましたので、この合併につき異議ある債権者は、平成17年3月15日までにその旨をお申し出ください。

平成17年1月1日
 柏市柏五丁目11番8号
 社会福祉法人 柏市社会福祉協議会
 会長 六川カホル

☎柏市社会福祉協議会 ☎7163-9001

●東葛新春特別番組

『東葛五市長 新春に語る 明るく元気なまちづくり』

1月2日(日)午前10時～11時
 千葉テレビ(UHF46ch)で放映
 柏・我孫子・鎌ヶ谷・流山・松戸の各市長が、市政を語ります
 ☎広報広聴課 ☎7167-1119

消防出初め式

と き 1月9日(日)午前9時半から
 と ころ 松葉中学校※荒天の場合は市民文化会館小ホール(関係者だけ)
 内 容 はしご乗り演技・消防団員のポンプ操法演技・市内3中学校合同による吹奏楽の演奏など
 ☎消防本部総務課 ☎7133-0115

アミューゼ柏	1月
日・開演時間	催し・入場料・問い合わせ
8日(土) 14時	子ども芸術鑑賞会「音楽のおくりもの2005」(アフターヌーンコンサート) 全指小学生以上1,500円※未就学児入場不可 文化課チケットガイド ☎7167-5785
9日(日) 14時	ニューイヤーオペラコンサート 全自2,000円 奥野 ☎7133-3802
10日(月) 14時	エリックベルショピアノエレガンス 全指3,000円 光藍社 ☎03-3943-9999
14日(金) 14時・18時半	菊の会新春公演「日本のおどり」 全自5,000円 舞踊集団菊の会 ☎03-5983-6001
16日(日) 19時	大平裕貴ピアノリサイタル 全自3,000円 大平 ☎7133-1816

市民ギャラリー	1月
開催期間	催し
5日(水)～9日(日)	藤心陶芸教室作陶展
10日(月)～14日(金)	彩軌会展
15日(土)～19日(水)	墨翠会展
20日(木)～23日(日)	千葉県生涯大学校東葛飾学園陶芸専攻科作品展
24日(月)～28日(金)	アートサークル「ヴュ」絵画展
29日(土)～2月1日(火)	写真集団彩麗作品展
開館時間	午前10時～午後8時。各催しの初日は正午から、最終日は午後6時まで 休館日 1月4日(火)まで 入場料 無料 問い合わせ 市民ギャラリー(高島屋ステーションモール8階) ☎7148-2211 利用申し込み 文化課 ☎7167-1494

市民相談

★相談日が年始、祝・休日に当たる場合は休みます。また、都合により休む場合がありますので、事前にご確認ください

- ▶法律相談(予約制) (月)・(木)と第2を除く(水) 9:30～15:30、市役所相談室 予約はそれぞれ前週(水)9:00から 裁判中のものはご遠慮を 広報広聴課 ☎7167-1119
- ▶夜間法律相談(予約制) 第2(水)18:10～20:30 アミューゼ柏 予約は前週(水)9:00から 裁判中のものはご遠慮を 広報広聴課 ☎7167-1119
- ▶人権相談・行政相談 第1・第3(火)10:00～15:00 市役所相談室 広報広聴課 ☎7167-1119
- ▶登記相談 第2(火)10:00～15:00 市役所相談室 広報広聴課 ☎7167-1119
- ▶不動産お困りごと相談 第1・第3(金)10:00～15:00 市役所相談室 広報広聴課 ☎7167-1119
- ▶税務相談 第2・第4(金)13:00～16:00 市役所相談室 広報広聴課 ☎7167-1119
- ▶交通事故巡回相談(予約制) 1月6日(木)・20日(木) 10:00～15:00 交通施設課 ☎7167-1304
- ▶女性のこころと生き方の相談(予約制) 毎週(木)10:00～16:00 男女共同参画室 ☎7167-1127
- ▶心配ごと相談 (水)・(土)10:00～15:00 教育福祉会館1階相談室 ☎7163-2734
- ▶もの忘れ相談(予約制) (月)～(金)9:00～17:00=高齢者支援課 第4(火)9:30～15:30=ほのぼのプラザますお 高齢者支援課 ☎7167-1135
- ▶身体障害者更生相談(電話・面接) 第1・第3(火)10:00～15:00 教育福祉会館1階医務室 ☎7164-2911
- ▶知的障害者更生相談(電話・面接) 第2・第4(火)10:00～15:00 教育福祉会館1階医務室 ☎7164-2911
- ▶心の健康相談(予約制) 1月11日(火)14:00～16:00・28日(金)12:45～14:45 教育福祉会館、1回先着3人程度 障害福祉課 ☎7167-1243
- ▶ひきこもり相談 ①(月)～(金)9:00～17:00 障害福祉課 ☎7167-1136 健康推進課 ☎7164-3333 高齢者支援課 ☎7167-1135 家庭児童相談室 ☎7167-1458 ②心配ごと相談でも受け付けます
- ▶ボランティア相談 祝日を除く毎日9:00～17:00 教育福祉会館1階ボランティアセンター ☎7165-0880
- ▶住宅リフォーム相談 ①1月9日(日)13:15～16:15 消費生活センター ☎7165-0880 ②1月25日(火)10:00～16:00 市役所相談室 建築住宅課 ☎7167-1147
- ▶緑の相談 第2・第4(土)10:00～16:00 北柏ふるさと公園管理事務所(電話相談も可) 柏市みどりの基金 ☎7160-3120
- ▶柏ワークプラザの相談 (月)～(金)9:00～16:00 柏パートバンク ☎7145-6114 高齢者職業相談 ☎7145-8542 能力開発・就業支援相談 ☎7146-0880
- ▶消費生活相談 (月)～(金)9:00～16:30 消費生活センター ☎7164-4100
- ▶外国人のための相談 (中国語・スペイン語・英語) 英語=毎週(月)・中国語=毎週(水) スペイン語=毎週(木)と第1・3(月) 時間は13:00～17:00 国際交流室 ☎7167-0941
- ▶少年相談 (月)・(祝を除く)毎日9:00～17:00 少年補導センター ☎7164-7571
- ▶家庭児童相談 (月)～(金)9:00～16:00 家庭児童相談室 ☎7167-1458
- ▶学校・家庭教育相談 (月)～(金)9:00～16:00 教育相談室 ☎7167-4152
- ▶教育・幼児教育相談(電話・面接(予約制)) (月)～(金)9:00～16:00 教育研究所 ☎7145-7778
- ▶子育てにこころ電話相談 ☎7162-2525(健康推進課) (月)～(金)9:00～17:00
- ▶こども「やまご電話 柏」(話を聞いてもらいたいとき) ☎7166-8181(少年補導センター) (月)・(祝を除く)毎日13:00～17:00